

# マツカゼソウ

Boenninghausenia japonica Nakai

ミカン科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

## 選定理由

県内における生育地がごく限られ、個体数も少ない。(現況:RO)

## 形態

多年生草本。茎は高さ40～80cm。葉は3回3出羽状複葉でやわらかく、日に透かすと半透明の腺点が散らばり、一種の臭いがある。花は白色で径約5mm、4花弁、円錐花序をつくる。

## 国内分布

本州(宮城県以南)、四国、九州。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

花期は8～10月。日本に野生するミカン科のなかで、マツカゼソウだけが草本である。

## 生育環境

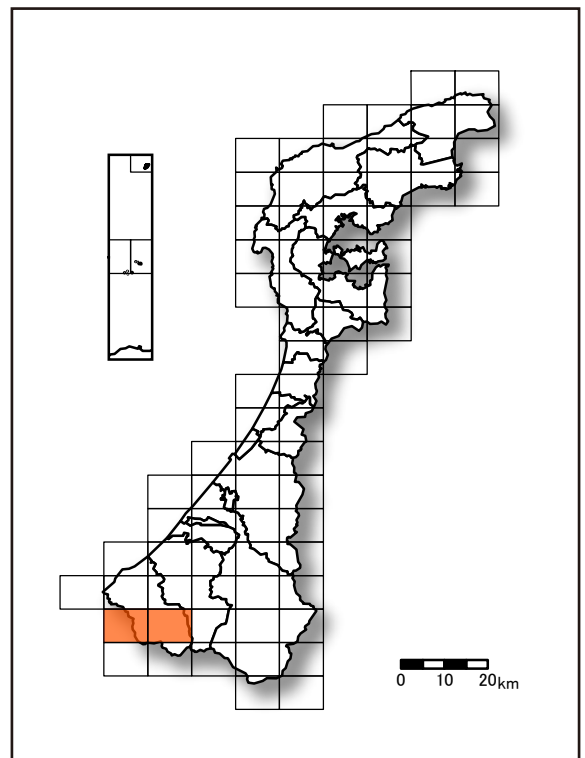
丘陵帯～低山帯下部の木陰。

## 危険要因

森林伐採、道路工事、動物食害、自然遷移。



小野ふみゑ・2007年8月23日・加賀市



県内の分布